

2017年秋、Assemblebridge NAGOYA 2017開催！  
今年も、港まちを舞台に、音楽とアートがあふれます。

# ASSEMBRIDGE NAGOYA 2017

「アッセンブリッジ・ナゴヤ」は、名古屋の港まちを舞台にした、音楽とアートのフェスティバル。コンサートホールや美術館ではなく、いつもの「まち」が会場となり、音楽や現代アートの数々が人々や風景とまざり合います。

## アッセンブリッジ・ナゴヤ 2017 2017.10.14(土) - 12.10(日)

●会期中の木曜、金曜、土曜、日曜開催

●パスポート発売予定(一部有料公演あり)

会場 | 名古屋港～築地口エリア一帯

主催 | アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会

### ●構成団体

名古屋市、港まちづくり協議会、名古屋港管理組合、

公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団、公益財団法人名古屋市文化振興事業団

### ●企画体制

ディレクター／アートプログラムディレクター | 服部浩之、青田真也、吉田有里

音楽プログラムディレクター | 岩田彩子、岩田珠美     アーキテクト | 米澤 隆

デザイン | 中西要介、溝田尚子     ウェブデザイン | 石垣嘉洋

詳細は随時、ウェブサイトなどで発表します。

[www.assemblebridge.nagoya](http://www.assemblebridge.nagoya)



写真 | 今井正由己

### 広報用画像の使用について

本プレスリリース内の画像を掲載する場合は、下記へお問い合わせください。

※写真に添付しているキャプション・クレジット等を正確に表記してください。

contact@assemblebridge.nagoya    www.assemblebridge.nagoya(プレス窓口)

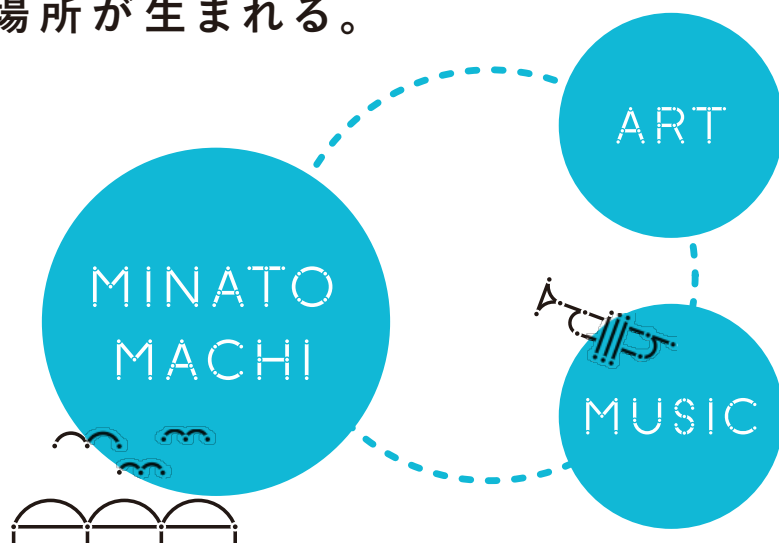
お問合せ先 | アッセンブリッジ・ナゴヤ実行委員会事務局(藤井、城所、渡邊)

名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 観光文化交流局文化振興室内

TEL 052-972-3172 FAX 052-972-4128

E-MAIL contact@assemblebridge.nagoya

まちをつなぐ、橋を架ける、  
場所が生まれる。



アッセンブリッジ・ナゴヤは、2016年よりスタートし、名古屋の港まちを舞台にしたクラシック音楽と現代美術のフェスティバルです。[アッセンブリッジ assemblebridge]とは、「集める」「組み立てる」などの意味をもつ[アッセンブル assemble]と、[ブリッジ bridge]を組み合わせた造語です。音楽やアートが架け橋となり、まちと人が出会い、つながりが生まれ、新たな文化が育まれて行くことを目指しています。コンサートホールや美術館ではなく、いつものまちが会場となり、名古屋の港まちの日常に音楽やアートが溶け込み、創造性溢れる場所から風景が動き出していきます。



アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016の様子 写真|今井正由己、怡土鉄夫

## イベントの見どころ

### ● 様々なジャンルの音楽を、まちの中で

ポートハウスや、ポートビル、水族館、飲食店などいつもの場所がコンサート会場に変わり、クラシック音楽から邦楽や現代音楽まで、多ジャンルの音楽に港まちが包まれます。アッセンブリッジ・ナゴヤだからこそ実現する多彩なプログラムが、これまでにない新たな感動を生み出します。

### ● 港まちの資源を活用したサイトスペシフィックな現代美術の展覧会

名古屋港界隈にはかつて飲食店や小さなお店だった場所がたくさんあります。これらの空間の特徴を活かして、建築家のサポートのもと、アーティストが作品を制作します。アーティストは、この界隈や建築の特徴を読み込み、その場所ならではの作品を発表します。展覧会は港まちポットラックビルを拠点に、旧名古屋税関寮やまちに点在する空き家を資源として転用した展示空間をつなぎ、展開します。

### ● その他、継続的プロジェクトも開催

期間限定のフェスティバルに留まらず、港まちを舞台に継続的なプロジェクトを実施し、多様な関係性を築き、「場」を育てていきます。

## コンサート・ライブパフォーマンス

### 「音楽に誘われ、港まちに集う人々」

「クラシック音楽」は日本の土壌ではどう育まれてきたのでしょうか？クラシック音楽の目覚めのルネサンス期の音楽から、「現代音楽」まで、期間中、一度のコンサートでは出会えない多ジャンルの音楽コンサート（ジャズ、キッズプログラム、まちなかコンサートなど多数）を企画します。目当てのコンサートをホールで聴く、という従来のスタイルでは出会えない音楽空間の中で、「知らないものと出会う喜び」「今ここで生きていること」を強く感じることでしょう。時間芸術でもある音楽を通して、奏者も含めた会場のすべての人とそんなひと時を味わう体験にご期待ください。

#### 期間

**2017.10.14(土) - 12.10(日)**

●会期中の木曜、金曜、土曜、日曜開催

#### 主な会場

港まちポットラックビル  
 ポートハウス  
 ポートビル  
 港文化小劇場  
 名古屋港水族館  
 港まちの喫茶店、居酒屋、教育施設 ほか

#### 参加アーティスト

名古屋フィルハーモニー交響楽団メンバー、  
 愛知室内オーケストラ、アンナ＝マダレーナ・コーキッツ、  
 飯野明日香、牛島安希子、江頭摩耶、岡崎美奈江、  
 海藻姉妹、杵屋六春、クリストフ・コンツ、クリヤ・マコト、  
 西尾 洋、野田清隆、藤井香織、古川はるな、山中惇史、  
 吉田次郎、渡辺美穂 ほか

#### 企画

岩田彩子、岩田珠美



スケジュールなど変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016の様子 写真 | 今井正由己

## 現代美術展

### 「パノラマ庭園 -タイム・シークエンス-」

港まちエリアをひとつの「庭」に見立て、作庭するようにまちにアーティストや作品が入り込んでいきます。今年は、日本を代表する作曲家・一柳慧が1976年に発表したピアノ曲《タイム・シークエンス》に着想を得つつ、時間の流れと土地や場所の関係や生成変化に焦点をあて、時系列を意味する「タイム・シークエンス」という副題を与えました。「シークエンス」はさまざまなシーンの連続を意味する言葉で、映画や建築などでもよく用いられます。アート作品を通じて港まちのさまざまなシーンが連続され文化的な生態が育ち、まちの風景を動かしていくことを目指します。今年も名古屋、港まちで繰り広げられる刺激的な時空間をご期待ください。

#### 期間

2017.10.14(土) - 12.10(日)

●会期中の木曜、金曜、土曜、日曜開催

#### 主な会場

港まちポットラックビル  
旧名古屋税関寮  
ポタンギャラリー  
潮寿司

#### 参加アーティスト

一柳 慧、L PACK.、豊嶋康子、野村 仁、法貴信也、山城大督 ほか

#### 企画

服部浩之、青田真也、吉田有里

#### 継続的プロジェクト

##### ●イベント・ワークショップ

空き家をリノベーションした「旧・潮寿司」を中心に、定期的なイベント、ワークショップなどを開催。

##### ●レクチャーシリーズ「地域美学スタディ」

展覧会を読み解くためのトークシリーズ。

##### ●アウトリーチプロジェクト

近隣大学と連携し、港まちの日常空間での継続的なミニコンサートや、地域の学校などと連携した連続性の高いアウトリーチプロジェクトを実施します。

アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016の様子



写真 | 怡土鉄夫